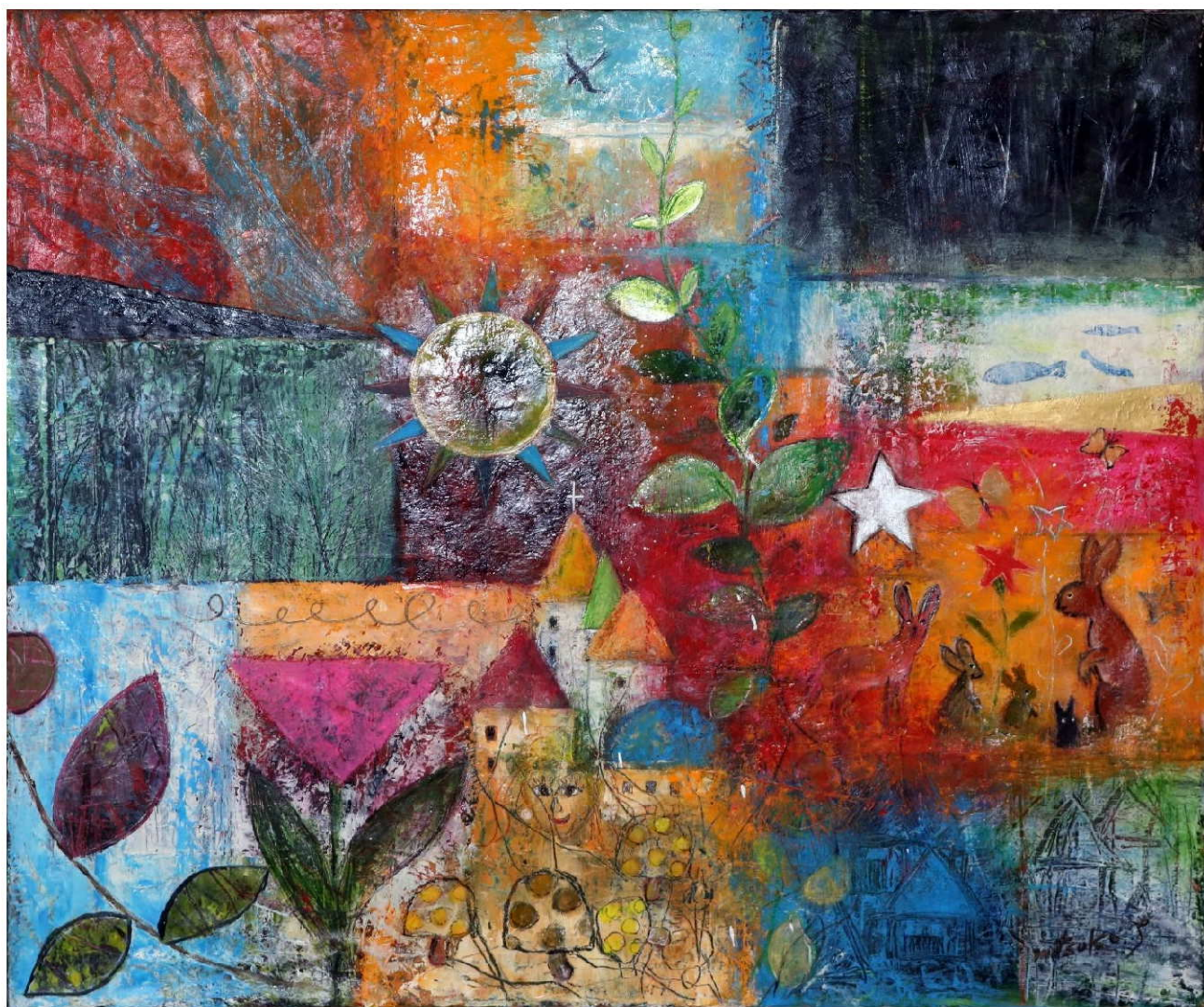


【 絵 画 】



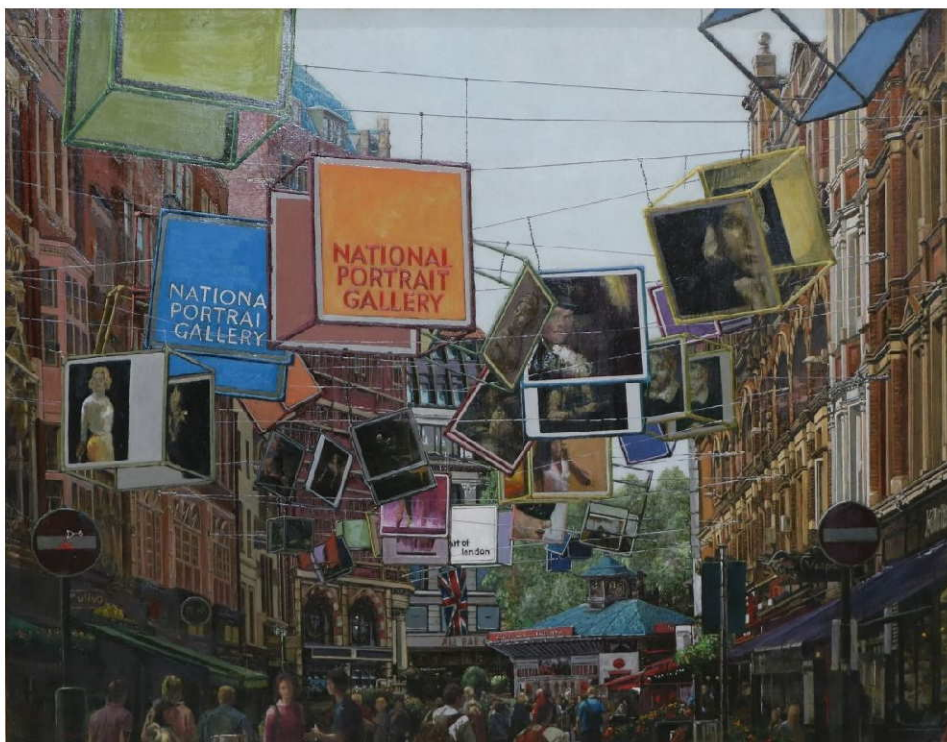
一席

森は奏でる
湯浅光子



二席

土筆野
鈴木茂男



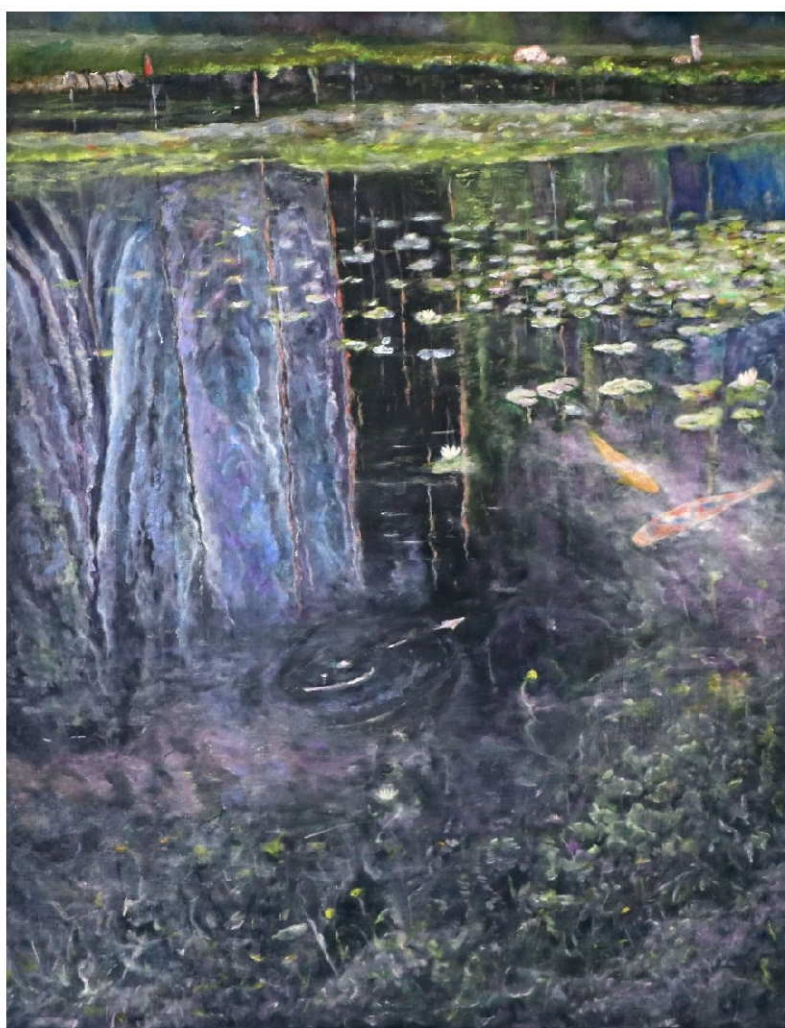
三席

倫敦のギャラリー通り
井阪元子



岡田文化財団賞

想
青木裕子



松阪美術協会賞

水面に写る彩
西尾重利



まつさか未来賞

恐竜わーると
高山結有

【 絵 画 】

[賞]	[題 名]	[名 前]
一 席	森は奏でる	湯浅光子
二 席	土筆野	鈴木茂男
三 席	倫敦のギャラリー通り	井阪元子
岡田文化財団賞	想	青木裕子
松阪美術協会賞	水面に写る彩	西尾重利
まつさか未来賞	恐竜わーど	高山結有
奨 励 賞	notes_10	村林丞海
奨 励 賞	ハイドアンドシーク	松井美恵子
奨 励 賞	織ものがたり	磯田順子
奨 励 賞	松	前川捷次
奨 励 賞	たのしい 田園	竹本博志
奨 励 賞	東雲の初日の出—大淀海岸—	谷口まゆみ
奨 励 賞	再構	風間 葵
奨 励 賞	テーブル(待つ)	多賀恵巳
入 選	家 路	山口千秋
入 選	もう十月か赤い羽根共同募金	岡田晴夫
入 選	サスペンスの名所!?	堂東信子
入 選	夢の未来	吉川久美子
入 選	五月雨の頃	中村みや子
入 選	梵鐘	奥田正治
入 選	立葵花	大津十美子
入 選	キュートな夢物語り	森本厚志
入 選	黄昏の余韻	野呂豊子
入 選	私のサーカス・空中ブランコ	井上明子
入 選	関の桶重さん	上田倫代
入 選	夏の湖	新家千春
入 選	雲山飛瀑	石川 勝
入 選	城跡に	奥山恭子
入 選	揃い袖、ひびき合う輪舞	松本典一
入 選	秋にかがやく	後藤洋子
入 選	散歩道	沼田悦子
入 選	陳馬形山からの眺望 長野県	吉田静子
入 選	里山の清流	織田裕司
入 選	大王灯台遠望	出口量造
入 選	昨年に続く猛暑 2026	高崎晴子
入 選	静かな旅路	杉山雅子
入 選	朝日 百年の庭へ	平尾久子
入 選	旅の記憶(南房総)	吹戸信子

[賞]	[題 名]	[名 前]
入 選	水清魚讀月	小西和子
入 選	皐月の鯉	西 晃市
入 選	バイク仲間 (焦がし絵)	池田吉次
入 選	磯の岩	岩崎昭二
入 選	G線上の私	野呂正廣
入 選	投 影	笹井秋郎
入 選	車窓からの富士山	稲葉恵子
入 選	fantasy	福澄明美
入 選	幻想	石川喜美子
入 選	ダーウィン伝説「卵が先？」	畑 全二
入 選	絆	廣瀬早苗
入 選	雪舞うおかげ横丁	宮田朋和
入 選	錦秋に染まる	山本恵子
入 選	中国の楽しいタワーの思い出	松永恵暉
入 選	ヴィーナスのガーデンと森	神廣美佐紀
入 選	沈黙と喧騒	小松勇治
入 選	リンゴがたくさん実りました	池山幸子
入 選	白と赤	早崎俊二
入 選	犬がすき♡	南条尚子
入 選	まる	辻野克弥
入 選	オフロードオートサンリン	長崎啓介
入 選	にじいろパズル	北村レイ
入 選	カラフルダイナリー	山口太一
入 選	さくら	和田圭将
入 選	色んな世界	角谷日向
入 選	うさぎ	小川奈及
入 選	ジープレネゲード	鎌田祐哉
入 選	新緑の櫛田川(粥見)	梶間美代子
入 選	潤森	向井三津子
入 選	深秋	田中孝子
入 選	里の風景	藤原克己
入 選	漁閑期	中村公生
入 選	シンシン	津島弘子
入 選	クロとCrow	北村律子
入 選	宇宙(cosmos)	遠村威佐生
入 選	野点傘～且座喫茶	小林美佐子
入 選	松阪工業高校(赤壁)	松本貴吉
入 選	おんがく	高橋 歩
入 選	庭の枝垂れ梅	青木恵子
入 選	迷い込む	松本郁代
入 選	一期一会	西口かおり
入 選	ボクの生活の手	小田 悠

[賞]	[題 名]	[名 前]
招 待	寒月	山本静香
招 待	四条大橋	足立 徹
招 待	ゆらぎ	森 薫 昌行
招 待	塞翁が馬	岡田久春
招 待	銅版画集「花」より「堇」	土嶋敏男
招 待	小屋一人	中西 徹
審 査 員	咲き誇るアメリカディゴ	北島 修
審 査 員	Bailaor	安田やよひ
審 査 員	十五の安息	藤田哲也
審 査 員	タイムフォーリングアウェイ	下村雄三
審 査 員	Flux White	大西佐奈
審 査 員	鎮守の杜	藤原康博

(順不同)

● 審 査 評

今年の松阪市展は審査員泣かせの回であった。
 実力が伯仲しており、上位三席は審査に審査を重ねることとなった。幻想的なモチーフながら力強い構成が魅力の一席、春霞の中に群生する土筆を可愛く描ききった二席、まるで旅先にいるかのような空気感まで徹底した写実にこだわった三席、どれも趣向が違えど作品の品質が保たれている為に、審査が難航したといえる。岡田文化財団賞の作品は、范洋とした中に人物を発見した驚きがあった。その他の作品も、画題、絵作り、素材などに鑑賞者を惹きつける事と思う。
 前述した審査員泣かせとは嬉し泣きであった事を付け加えておきたい。

【 彫刻・工芸 】



一席

微睡

松村美保



二席

花 器「阿吽」
馬場弘美



三席

あの日から
藤田りか子



岡田文化財団賞

小根付・干物たち
井上明子



株式会社松阪協働ファーム賞

夕暮れの塔
伊藤千秋

【 彫 刻 ・ 工 芸 】

[賞]	[題 名]	[名 前]
一 席	微睡	松村美保
二 席	花 器「阿吽」	馬場弘美
三 席	あの日から	藤田りか子
岡田文化財団賞	小根付・干物たち	井上明子
株式会社松阪協働ファーム賞	夕暮れの塔	伊藤千秋
奨 励 賞	時を経て復活する縞木綿	伊藤訓子
奨 励 賞	あれっ！	坂口 忠
奨 励 賞	花器	西山美晴
奨 励 賞	大地の力	中西久雄
入 選	花器	石川 勝
入 選	ランプシェード	尾上隆之
入 選	秋桜畑にて	田中高司
入 選	能百番	今本明子
入 選	恵	小泉 環
入 選	扇舞	中川邦雄
入 選	丸山千枚田	小川初子
入 選	そろばん竹の花台	遠 弘子
入 選	碧海波しぶき文花器	玉川勇次
入 選	一輪ざしと竹細工・貝	竹本博志
入 選	邪気祓い獅子あたま噛む	松浦光義
入 選	緑蕎麦釉縞紋鉢	唐木和彦
入 選	花籠	橋本尚美
入 選	オオタカ	宮田敏雄
入 選	静からの響	井手千穂
入 選	断 層	遠村威佐生
入 選	兎と蛙の相撲	北村 聡
入 選	刷毛目灰釉ピッチャー	上村立志
入 選	珠 形 つぼ	馬場弘幸
入 選	清流中村川の魚たち	中村秋夫
入 選	藍釉削目茶碗	中村明正
入 選	ピッチャーOHTANI	濱口弘之
入 選	光、ひらく	高橋可奈子
入 選	蒼宙無限	伊藤君代
入 選	杓掛鉢	小林 斎
入 選	あのね、かあさん	前田充代
入 選	香炉 花吹雪	近藤さと子
招 待	螺鈿変化塗り組皿	前田祐英
招 待	時のおくりもの	堀口昌宏
招 待	未来をみつめて	森谷尚子

[賞]	[題 名]	[名 前]
招 待	のこされた か・た・ち	高橋光彦
審 査 員	「STRAIN」シリーズより	前村 実
審 査 員	パンダ どんな夢かな？	上原正廣
審 査 員	里山からのおくりもの	惠村正大
審 査 員	団欒	奥山伊都
審 査 員	樺拭漆長皿	野嶋峰男
審 査 員	象嵌泥彩花器	西田真也

(順不同)

● 審 査 評

出品数が昨年度より増加したが、ジャンルが混在するわりに総数は少なく感じた。それでも、松阪市展らしい木彫や木綿の染織、はっきりとした味わいの陶芸、技巧を凝らした型紙、竹工芸等を観て、ほっとした気持ちになった。もちろん、作品一つひとつから、作者の制作意図や素材・技法へのこだわりなどが伺えるが、中にはジャンルの領域を越えようとするかのような、新たな表現にトライしている作品もあった。継承されていくべきものはあるが、まだ素材も技法も展開の余地は多くあり、時代性と共に豊かな表現につなげていくことを期待してやまない。